

# 特許協力条約

P C T

特許性に関する国際予備報告（特許協力条約第二章）

(法第 12 条、法施行規則第 56 条)  
[P C T 36 条及び P C T 規則 70]

REC'D 19 JAN 2006  
WIPO  
PCT

出願人又は代理人 の書類記号 FYM0401-PCT	今後の手続きについては、様式 P C T / I P E A / 416 を参照すること。	
国際出願番号 P C T / J P 2004 / 005342	国際出願日 (日.月.年) 14. 04. 2004	優先日 (日.月.年) 12. 09. 2003
国際特許分類 (I P C) Int.Cl. A61H7/00, A46B13/02		
出願人 (氏名又は名称) ヤーマン株式会社		

1. この報告書は、P C T 35 条に基づきこの国際予備審査機関で作成された国際予備審査報告である。  
法施行規則第 57 条 (P C T 36 条) の規定に従い送付する。

2. この国際予備審査報告は、この表紙を含めて全部で 5 ページからなる。

3. この報告には次の附属物件も添付されている。

a.  附属書類は全部で 8 ページである。

振正されて、この報告の基礎とされた及び／又はこの国際予備審査機関が認めた訂正を含む明細書、請求の範囲及び／又は図面の用紙 (P C T 規則 70.16 及び実施細則第 607 号参照)

第 I 欄 4. 及び補充欄に示したように、出願時における国際出願の開示の範囲を超えた補正を含むものとこの国際予備審査機関が認定した差替え用紙

b.  電子媒体は全部で (電子媒体の種類、数を示す)。  
配列表に関する補充欄に示すように、電子形式による配列表又は配列表に関連するテーブルを含む。  
(実施細則第 802 号参照)

4. この国際予備審査報告は、次の内容を含む。

第 I 欄 国際予備審査報告の基礎  
 第 II 欄 優先権  
 第 III 欄 新規性、進歩性又は産業上の利用可能性についての国際予備審査報告の不作成  
 第 IV 欄 発明の單一性の欠如  
 第 V 欄 P C T 35 条(2)に規定する新規性、進歩性又は産業上の利用可能性についての見解、それを裏付けるための文献及び説明  
 第 VI 欄 ある種の引用文献  
 第 VII 欄 国際出願の不備  
 第 VIII 欄 国際出願に対する意見

国際予備審査の請求書を受理した日 15. 02. 2005	国際予備審査報告を作成した日 26. 12. 2005
名称及びあて先 日本国特許庁 (I P E A / J P) 郵便番号 100-8915 東京都千代田区霞が関三丁目 4 番 3 号	特許庁審査官 (権限のある職員) 長谷川 一郎
	3 E 9135
	電話番号 03-3581-1101 内線 3346

様式 P C T / I P E A / 409 (表紙) (2005 年 4 月)

## 第I欄 報告の基礎

1. 言語に関し、この予備審査報告は以下のものを基礎とした。

- 出願時の言語による国際出願
- 出願時の言語から次の目的のための言語である \_\_\_\_\_ 語に翻訳された、この国際出願の翻訳文
- 國際調査 (PCT規則12.3(a)及び23.1(b))
- 國際公開 (PCT規則12.4(a))
- 國際予備審査 (PCT規則55.2(a)又は55.3(a))

2. この報告は下記の出願書類を基礎とした。（法第6条（PCT14条）の規定に基づく命令に応答するために提出された差替え用紙は、この報告において「出願時」とし、この報告に添付していない。）

- 出願時の国際出願書類

- 明細書

第 1-2,5-17 ページ、出願時に提出されたもの  
 第 3-4/2 ページ\*、15.02.2005 付けて国際予備審査機関が受理したもの  
 第 \_\_\_\_\_ ページ\*、\_\_\_\_\_ 付けて国際予備審査機関が受理したもの

- 請求の範囲

第 1-2,4-8,10 項、出願時に提出されたもの  
 第 3,9,11-16 項\*、PCT 19条の規定に基づき補正されたもの  
 第 17 項\*、15.02.2005 付けて国際予備審査機関が受理したもの  
 第 \_\_\_\_\_ 項\*、\_\_\_\_\_ 付けて国際予備審査機関が受理したもの

- 図面

第 1-10 ページ/図、出願時に提出されたもの  
 第 \_\_\_\_\_ ページ/図\*、\_\_\_\_\_ 付けて国際予備審査機関が受理したもの  
 第 \_\_\_\_\_ ページ/図\*、\_\_\_\_\_ 付けて国際予備審査機関が受理したもの

- 配列表又は関連するテーブル

配列表に関する補充欄を参照すること。

3.  振正により、下記の書類が削除された。

明細書 第 \_\_\_\_\_ ページ  
 請求の範囲 第 \_\_\_\_\_ 項  
 図面 第 \_\_\_\_\_ ページ/図  
 配列表（具体的に記載すること） \_\_\_\_\_  
 配列表に関するテーブル（具体的に記載すること） \_\_\_\_\_

4.  この報告は、補充欄に示したように、この報告に添付されかつ以下に示した振正が出願時における開示の範囲を超えてされたものと認められるので、その振正がされなかつたものとして作成した。（PCT規則 70.2(c)）

明細書 第 \_\_\_\_\_ ページ  
 請求の範囲 第 \_\_\_\_\_ 項  
 図面 第 \_\_\_\_\_ ページ/図  
 配列表（具体的に記載すること） \_\_\_\_\_  
 配列表に関するテーブル（具体的に記載すること） \_\_\_\_\_

\* 4. に該当する場合、その用紙に "superseded" と記入されることがある。

第V欄 新規性、進歩性又は産業上の利用可能性についての法第12条（PCT35条(2)）に定める見解、それを裏付ける文献及び説明

## 1. 見解

新規性 (N)	請求の範囲 <u>1-17</u>	有
	請求の範囲	無
進歩性 (I S)	請求の範囲 <u>12, 15</u>	有
	請求の範囲 <u>1-11, 13-14, 16-17</u>	無
産業上の利用可能性 (I A)	請求の範囲 <u>1-17</u>	有
	請求の範囲	無

## 2. 文献及び説明 (PCT規則70.7)

文献1:JP 10-15006 A(ライオン株式会社) 1998.01.20

全文, 全図

文献2:DE 670160 C(Ewald Schwanke) 1939.01.12

第2頁第111行—第3頁第6行, 図9-10

文献3:JP 11-197200 A(松下電工株式会社) 1999.07.27

全文, 全図

文献4:日本国実用新案登録出願 59-121191 号(日本国実用新案登録出願公開 61-34924 号)の願書に添付した明細書及び図面の内容を撮影したマイクロフィルム(鐘紡株式会社) 1986.03.04

全文, 全図

## 請求の範囲1-2, 5

国際調査報告で引用された文献1には、電気部品が内蔵された筐体と、前記筐体に突設されたトリートメント対象の皮膚面に先端部を接触させて用いる第1及び第2の接触子群と、前記第1の接触子群の先端部分と前記第2の接触子群の先端部分との近接又は離間が繰り返されるようにして該第1及び第2の接触子群を皮膚面に沿った方向にそれぞれ往復動作させる接触子駆動機構とを備えたトリートメント装置が記載されている(特に、段落【0054】—【0056】及び図10)。そして、筐体に電気部品を内蔵した装置において、防水用のシール部材を設けることは周知の技術であり、請求の範囲1-2, 5に係る発明は進歩性を有しない。

## 請求の範囲3

国際調査報告で引用された文献2には、ブラシ状の接触子により皮膚のトリートメントを行う装置において、一方の接触子群の接触子と他方の接触子群の接触子とは、接触子どうしの移動軌跡の交差を避けるように、これらの接触子の移動方向と直交する方向に各々ずらして配置されている技術が記載されている。そして、文献1の装置に文献2の技術を適用することは、当業者にとって容易である。

(つづく)

## 補充欄

いずれかの柵の大きさが足りない場合

第 V 柵の続き

請求の範囲4

国際調査報告で引用された文献3には、ブラシ状の接触子により皮膚のトリートメントを行う装置において、筐体が、電気部品の収容部を有する第1のケーシングと、接触子を支持する第2のケーシングとから構成され、それぞれのケーシングが着脱自在に接合される技術が記載されている。そして、文献1の装置に文献3の技術を適用することは、当業者にとって容易である。

請求の範囲6-7

国際調査報告で引用された文献4には、ブラシ状の接触子により皮膚のトリートメントを行う装置において、皮膚面に光を照射する光照射機構を備え、また、接触子が透光性を有する材料で形成された技術が記載されている。そして、文献1の装置に文献4の技術を適用することは、当業者にとって容易である。

請求の範囲8

文献1には、電気部品が内蔵された筐体と、前記筐体に突設されトリートメント対象の皮膚面に先端部を接触させて用いる第1及び第2のブラシ群と、前記第1のブラシ群の先端部分と前記第2のブラシ群の先端部分との近接又は離間が繰り返されるようにして該第1及び第2のブラシ群を皮膚面に沿った方向にそれぞれ往復動作させる接触子駆動機構とを備えたトリートメント装置が記載されている(特に、段落【0054】-【0056】及び図10)。また、文献4には、ブラシにより皮膚のトリートメントを行う装置において、皮膚面に光を照射する光照射機構を備え、また、接触子が透光性を有する材料で形成した技術が記載されている。さらに、筐体に電気部品を内蔵した装置において、防水用のシール部材を設けることは周知の技術である。そして、文献1の装置に文献4及び周知の技術を適用することは、当業者にとって容易である。

請求の範囲9

文献2には、ブラシ状の接触子により皮膚のトリートメントを行う装置において、一方の接触子群の接触子と他方の接触子群の接触子とは、接触子どうしの移動軌跡の交差を避けるように、これらの接触子の移動方向と直交する方向に各々ずらして配置されている技術が記載されている。

請求の範囲10

文献3には、ブラシ状の接触子により皮膚のトリートメントを行う装置において、筐体が、電気部品の収容部を有する第1のケーシングと、接触子を支持する第2のケーシングとから構成され、それぞれのケーシングが着脱自在に接合される技術が記載されている。

請求の範囲11, 14

文献4の装置において、照射する光として、波長域が550～580nmの範囲内にある光を用いることは、当業者が適宜選択し得る事項である。

(つづく)

## 補充欄

いずれかの欄の大きさが足りない場合

第 V 欄の続き

請求の範囲13, 16

文献1の装置における接触子駆動機構(ブラシ駆動機構)は、アームと、第1及び第2の接触子群(ブラシ群)をそれぞれ往復動作させるための動作力を前記アームの中央部分に付与するカムを含む動力伝達機構とを備えていると認められる(特に、図10参照)。

請求の範囲17

文献3には、頭皮に先端部を接触させて用いるブラシと、前記ブラシを支持するとともに、電源を含む電気部品が内蔵された筐体と、前記頭皮に先端部を接触させた前記ブラシを駆動させることにより、前記頭皮の汚れを除去しつつ前記頭皮に刺激を与えるブラシ駆動機構とを具備したトリートメント装置が記載されている。そして、筐体に電気部品を内蔵した装置において防水用のシール部材を設けることは周知の技術である。

請求の範囲12, 15

当該請求の範囲に係る発明は、国際調査報告で引用されたいづれの文献にも記載されておらず、また、当業者にとって自明なものでもない。

けてユニット化した第1及び第2の接触子群を有し、前記接触子駆動機構が、前記第1の接触子群の先端部分と前記第2の接触子群の先端部分との近接又は離間が繰り返されるようにして該第1及び第2の接触子群をそれぞれ往復動作させることを特徴とする。

5 さらに、本発明のトリートメント装置は、前記第1の接触子群の複数の接触子と前記第2の接触子群の複数の接触子とが、接触子どうしの移動軌跡の交差を避けるように、これらの接触子の移動方向と直交する方向に各々ずらして配置されていることを特徴とする。

また、本発明のトリートメント装置は、前記筐体が、前記電気部品の  
10 収容部を有する第1のケーシングと前記接触子を支持する第2のケーシングとから構成され、前記第1のケーシングに対し前記第2のケーシングを着脱自在に接合するための着脱機構をさらに具備することを特徴とする。

さらに、本発明のトリートメント装置は、前記接触子が、ブラシであることを特徴とする。  
15

また、本発明のトリートメント装置は、前記トリートメント対象の皮膚面に特定の波長の光を照射する光照射機構をさらに具備することを特徴とする。

さらに、本発明のトリートメント装置は、前記接触子が透光性を有する材料で形成されていることを特徴とする。  
20

また、本発明のトリートメント装置は、トリートメント対象の皮膚面に特定の波長の光を照射する光照射機構と、前記光照射機構及び電源を少なくとも含む電気部品が内蔵された筐体と、前記筐体内の前記電気部品の収容部を外部に対してシールする防水用のシール部材と、前記筐体に突設され、前記光照射機構が発する光を透過させる透光性を有し且つ前記トリートメント対象の皮膚面に先端部を接触させて用いる複数のブ

ラシを各々ユニット化してなる第1及び第2のブラシ群と、前記トリートメント対象の皮膚面に先端部を接触させた前記第1のブラシ群の先端部分と前記第2のブラシ群の先端部分との近接又は離間が繰り返されるようにして該第1及び第2のブラシ群を該皮膚面に沿った方向にそれぞれ往復動作させるブラシ駆動機構とを具備することを特徴とする。

さらに、本発明のトリートメント装置は、前記第1のブラシ群の複数のブラシと前記第2のブラシ群の複数のブラシとが、ブラシどうしの移動軌跡の交差を避けるように、これらのブラシの移動方向と直交する方向に各々ずらして配置されていることを特徴とする。

10 また、本発明のトリートメント装置は、前記光照射機構及び電源を少なくとも含む電気部品が内蔵された筐体が、前記電気部品の収容部を有する第1のケーシングと前記各ブラシを支持する第2のケーシングとから構成され、前記第1のケーシングに対し前記第2のケーシングを着脱自在に接合するための着脱機構をさらに具備することを特徴とする。

15 さらに、本発明のトリートメント装置は、前記光照射機構が、波長域550～580nmの範囲内にある光を照射することを特徴とする。

また、本発明のトリートメント装置は、前記光照射機構が、前記接触子の基端部側に光源を備え、前記接触子の中心部分には、当該接触子の基端部側にのみ開口を有し、且つ前記光源から発光される光を前記接触子の基端部側から先端部側へ導光するための非貫通の導光穴が形成されていることを特徴とする。

さらに、本発明のトリートメント装置は、前記接触子駆動機構が、前記第1及び第2の接触子群に各々の一端部が接続され、且つ各々の他端部が回動可能に支持された第1及び第2アームと、前記第1及び第2の接触子群をそれぞれ往復動作させるための動作力を前記第1及び第2アームの中央部分に付与する少なくともカムを含む動力の伝達機構とを備

えることを特徴とする。

また、本発明のトリートメント装置は、前記光照射機構が、前記ブラシの基端部側に光源を備え、前記ブラシの中心部分には、当該ブラシの基端部側にのみ開口を有し、且つ前記光源から発光される光を前記ブラシの基端部側から先端部側へ導光するための非貫通の導光穴が形成されていることを特徴とする。  
5

さらに、本発明のトリートメント装置は、前記ブラシ駆動機構が、前記第1及び第2のブラシ群に各々の一端部が接続され、且つ各々の他端部が回動可能に支持された第1及び第2アームと、前記第1及び第2の  
10 ブラシ群をそれぞれ往復動作させるための動作力を前記第1及び第2アームの中央部分に付与する少なくともカムを含む動力の伝達機構とを備えることを特徴とする。

また、本発明のトリートメント装置は、頭皮に先端部を接触させて用いるブラシと、前記ブラシを支持するとともに、電源を含む電気部品が  
15 内蔵された筐体と、前記筐体内を外部に対してシールする防水用のシール部材と、前記頭皮に先端部を接触させた前記ブラシを駆動させることにより、前記頭皮の汚れを除去しつつ前記頭皮に刺激を与えるブラシ駆動機構とを具備することを特徴とする。

20 図面の簡単な説明

図1は、本発明の第1の実施形態のトリートメント装置を示す斜視図である。

図2は、図1に示すトリートメント装置の分解斜視図である。

図3は、図1に示すトリートメント装置を基端部側からみた斜視図で  
25 ある。

図4は、図1のトリートメント装置が備えるブラシ駆動機構（ブラシ

どうしの離間状態)を示す断面図である。

図5は、図4のブラシ駆動機構のブラシどうしの近接状態を示す断面図である。

図6は、図4のブラシ駆動機構をブラシの先端側からみた平面図であ

5

10

15

20

25

PCT/JP2004/005342

## 請求の範囲

1. 電源を含む電気部品が内蔵された筐体と、  
前記筐体に突設されトリートメント対象の皮膚面に先端部を接触させ  
て用いる接触子と、  
前記筐体内の前記電気部品の収容部を外部に対してシールする防水用  
のシール部材と、  
前記トリートメント対象の皮膚面に先端部を接触させた前記接触子を  
該皮膚面に沿った方向に往復動作させる接触子駆動機構と  
10 を具備することを特徴とするトリートメント装置。
2. 前記接触子をそれぞれ複数設けてユニット化した第1及び第2の接  
触子群を有し、  
前記接触子駆動機構は、前記第1の接触子群の先端部分と前記第2の  
接触子群の先端部分との近接又は離間が繰り返されるようにして該第1  
15 及び第2の接触子群をそれぞれ往復動作させることを特徴とする請求項  
1記載のトリートメント装置。
3. (補正後)前記第1の接触子群の複数の接触子と前記第2の接触子群  
の複数の接触子とは、接触子どうしの移動軌跡の交差を避けるように、  
これらの接触子の移動方向と直交する方向に各々ずらして配置されてい  
20 ることを特徴とする請求項2記載のトリートメント装置。
4. 前記筐体が、前記電気部品の収容部を有する第1のケーシングと前  
記接触子を支持する第2のケーシングとから構成され、  
前記第1のケーシングに対し前記第2のケーシングを着脱自在に接合  
するための着脱機構をさらに具備することを特徴とする請求項1記載の  
25 トリートメント装置。
5. 前記接触子が、ブラシであることを特徴とする請求項1記載のトリ

ートメント装置。

6. 前記トリートメント対象の皮膚面に特定の波長の光を照射する光照射機構をさらに具備することを特徴とする請求項1記載のトリートメント装置。
- 5 7. 前記接触子が透光性を有する材料で形成されていることを特徴とする請求項1記載のトリートメント装置。
8. トリートメント対象の皮膚面に特定の波長の光を照射する光照射機構と、  
前記光照射機構及び電源を少なくとも含む電気部品が内蔵された筐体  
10 と、  
前記筐体内の前記電気部品の収容部を外部に対してシールする防水用  
のシール部材と、  
前記筐体に突設され、前記光照射機構が発する光を透過させる透光性  
を有し且つ前記トリートメント対象の皮膚面に先端部を接触させて用い  
15 る複数のブラシを各々ユニット化してなる第1及び第2のブラシ群と、  
前記トリートメント対象の皮膚面に先端部を接触させた前記第1のブ  
ラシ群の先端部分と前記第2のブラシ群の先端部分との近接又は離間が  
繰り返されるようにして該第1及び第2のブラシ群を該皮膚面に沿った  
方向にそれぞれ往復動作させるブラシ駆動機構と  
20 を具備することを特徴とするトリートメント装置。
9. (補正後) 前記第1のブラシ群の複数のブラシと前記第2のブラシ群  
の複数のブラシとは、ブラシどうしの移動軌跡の交差を避けるように、  
これらのブラシの移動方向と直交する方向に各々ずらして配置されてい  
ることを特徴とする請求項8記載のトリートメント装置。
- 25 10. 前記筐体は、前記電気部品の収容部を有する第1のケーシングと  
前記各ブラシを支持する第2のケーシングとから構成され、

前記第1のケーシングに対し前記第2のケーシングを着脱自在に接合するための着脱機構をさらに具備することを特徴とする請求項8記載のトリートメント装置。

1 1. (追加) 前記光照射機構は、波長域550～580nmの範囲内にある光を照射することを特徴とする請求項6記載のトリートメント装置。

1 2. (追加) 前記光照射機構が、前記接触子の基端部側に光源を備え、前記接触子の中心部分には、当該接触子の基端部側にのみ開口を有し、且つ前記光源から発光される光を前記接触子の基端部側から先端部側へ導光するための非貫通の導光穴が形成されていることを特徴とする請求項7記載のトリートメント装置。

1 3. (追加) 前記接触子駆動機構は、

前記第1及び第2の接触子群に各々の一端部が接続され、且つ各々の他端部が回動可能に支持された第1及び第2アームと、

前記第1及び第2の接触子群をそれぞれ往復動作させるための動作力を前記第1及び第2アームの中央部分に付与する少なくともカムを含む動力の伝達機構と

を備えることを特徴とする請求項2記載のトリートメント装置。

1 4. (追加) 前記光照射機構は、波長域550～580nmの範囲内にある光を照射することを特徴とする請求項8記載のトリートメント装置。

20 1 5. (追加) 前記光照射機構が、前記ブラシの基端部側に光源を備え、前記ブラシの中心部分には、当該ブラシの基端部側にのみ開口を有し、且つ前記光源から発光される光を前記ブラシの基端部側から先端部側へ導光するための非貫通の導光穴が形成されていることを特徴とする請求項8記載のトリートメント装置。

25 1 6. (追加) 前記ブラシ駆動機構は、

前記第1及び第2のブラシ群に各々の一端部が接続され、且つ各々の

他端部が回動可能に支持された第1及び第2アームと、

前記第1及び第2のブラシ群をそれぞれ往復動作させるための動作力を前記第1及び第2アームの中央部分に付与する少なくともカムを含む動力の伝達機構と

5 を備えることを特徴とする請求項8記載のトリートメント装置。

17.（追加）頭皮に先端部を接触させて用いるブラシと、

前記ブラシを支持するとともに、電源を含む電気部品が内蔵された筐体と、

前記筐体内を外部に対してシールする防水用のシール部材と、

10 前記頭皮に先端部を接触させた前記ブラシを駆動させることにより、前記頭皮の汚れを除去しつつ前記頭皮に刺激を与えるブラシ駆動機構とを具備することを特徴とするトリートメント装置。

**This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning  
Operations and is not part of the Official Record**

**BEST AVAILABLE IMAGES**

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:

- BLACK BORDERS**
- IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES**
- FADED TEXT OR DRAWING**
- BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING**
- SKEWED/SLANTED IMAGES**
- COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS**
- GRAY SCALE DOCUMENTS**
- LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT**
- REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY**
- OTHER:** \_\_\_\_\_

**IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.**

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.